

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	中国財務局長
【提出日】	2026年8月31日
【事業年度】	第20期（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）
【会社名】	ラクサス・テクノロジーズ株式会社
【英訳名】	Lexus Technologies Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員 高橋 啓介
【本店の所在の場所】	広島県広島市中区中町8番18号
【電話番号】	082-236-3801（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員 中尾 聡志
【最寄りの連絡場所】	広島県広島市中区中町8番18号
【電話番号】	082-236-3801（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員 中尾 聡志
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2026年6月23日に提出いたしました第20期（自2025年4月1日 至2026年3月31日）有価証券報告書の記載の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものです。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

2 サステナビリティに関する考え方及び取組

(2) 気候変動に関する事項

④ 指標及び目標

(3) 人的資本・人材戦略に関する事項

④ 指標及び目標

ハ、男女賃金差異の背景と両立支援

4 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 経営成績等の状況の概要

④ 生産、受注及び販売の実績

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

2【サステナビリティに関する考え方及び取組】

(2) 気候変動に関する事項

④ 指標及び目標

(訂正前)

当社は、ラクサス事業開始以来、仕入れた資産の直接の“廃棄ゼロ”に取り組んでおり、今後も継続的に推進してまいります。

また、持続可能な社会は、ユーザーとともに構築していくという考えから、シェアリングサービスの配送・返送に利用するボックスのリサイクル化やバッグを皆で共有することによるCO₂抑制の貢献効果について、サービスを提供する携帯アプリ上に表示しております。

このような中で、当社は、ユーザーと共に、当社資産であるバッグを大切に扱いシェアリングモデルを拡げていくことが、結果として、環境貢献に資する事業であると考えており、事業の拡大そのものが重要指標であると捉えております。当事業年度より当社が長年培ってきたブランドバッグシェアリングの基盤を異なった領域で活動する他社にOEM提供することでシェアリングモデルの拡大、浸透に取り組んでおり、今後もこの活動を継続することとしております。

その上で、国が定める2050年脱炭素社会の実現に向けてのロードマップに整合した対応が必要であると考えております。まずは、自社負荷に該当するScope1/Scope2（注）に基づく排出量の見える化を進めた上で、当社として適切な目標を設定することが重要であると考えており、今後取り組んでいきたいと考えております。

(訂正後)

当社は、ラクサス事業開始以来、仕入れた資産の直接の“廃棄ゼロ”に取り組んでおり、今後も継続的に推進してまいります。

また、持続可能な社会は、ユーザーとともに構築していくという考えから、シェアリングサービスの配送・返送に利用するボックスのリサイクル化やバッグを皆で共有することによるCO₂抑制の貢献効果について、サービスを提供する携帯アプリ上に表示しております。

このような中で、当社は、ユーザーと共に、当社資産であるバッグを大切に扱いシェアリングモデルを拡げていくことが、結果として、環境貢献に資する事業であると考えており、事業の拡大そのものが重要指標であると捉えております。当事業年度より当社が長年培ってきたブランドバッグシェアリングの基盤を異なった領域で活動する他社にOEM提供することでシェアリングモデルの拡大、浸透に取り組んでおり、今後もこの活動を継続することとしております。

その上で、国が定める2050年脱炭素社会の実現に向けてのロードマップに整合した対応が必要であると考えております。まずは、自社負荷に該当するScope1/Scope2に基づく排出量の見える化を進めた上で、当社として適切な目標を設定することが重要であると考えており、今後取り組んでいきたいと考えております。

(3) 人的資本・人材戦略に関する事項

④ 指標及び目標

ハ、男女賃金差異の背景と両立支援

(訂正前)

〈省略〉

指標	目標	実績（当事業年度）
管理職に占める女性労働者の割合	50%（中長期）	「第4 提出会社の状況 5 従業員の状況等（3）」 をご参照ください。
男性労働者の育児休業取得率	100%（中長期）	
労働者の男女賃金の差異	55%（中長期）	

(訂正後)

〈省略〉

指標	目標	実績（当事業年度）
管理職に占める女性労働者の割合	50%（中長期）	「第4 提出会社の状況 5 従業員の状況等（2）」 をご参照ください。
男性労働者の育児休業取得率	100%（中長期）	
労働者の男女賃金の差異	55%（中長期）	

4【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績等の状況の概要

④ 生産、受注及び販売の実績

(訂正前)

〈省略〉

相手先	前事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
株式会社オークネット	—	—	318,292	14.0

〈省略〉

(訂正後)

〈省略〉

相手先	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
株式会社オークネット	—	—	318,292	14.0

〈省略〉